117 101 2 3 1 1 1 1 2				
科目名	授業形態	担当教員名		
一般臨床医学 I	講義	澤田 勝寛・林田 健・坂東 恵美子・福林 秀幸		
時間数(単位数)	授業回数	年次	開講時期	
30 時間 (1 単位)	15 回	2 年次	前期	
授業の目的・概要				

リハビリテーション分野では多岐にわたる疾患について幅広く診ていくことが必要であり、臨床医学とは診断の学びとも言える。この講義では、以下①~③を目的とする:①医療従事者にとって必要な心得や救急医学、リスクマネジメントについての知識を身に付ける。②リハビリテーションと関連する疾患とその情報収集について学 ぶ。②診断と治療が同時に進行する救急医療の現場で求められる応急処置や対応を理解する。

授業の到達目標

自由記載

備考

医療全般に関わる広い視野を持つ。救急医学、リスクマネジメントの重要性、また様々な疾患を学び説明する。

とができる。	を実践するこ			
授業計画				
回内容				
1 オリエンテーション、学習のすすめ方、文献抄読①				
2 AED (林田)	(林田)			
3 BLS (林田)	(林田)			
4 救急医療 (林田)	(林田)			
5 文献抄読② 様々な疾患①:皮膚疾患				
コールプレイ 疾患の理解~対象者対応の実践①				
ロールプレイ 疾患の理解~対象者対応の実践②				
8 ロールプレイ 疾患の理解~対象者対応の実践③				
9 診断学入門 (澤田)	(澤田)			
10 インフォームドコンセント、がん告知 (澤田)	コンセント、がん告知 (澤田)			
11 救急医療、リスクマネジメント (澤田)	マネジメント (澤田)			
医の倫理 (澤田)				
13 疾患等からの情報収集と検査測定でのリスクマネジメント①				
14 疾患等からの情報収集と検査測定でのリスクマネジメント② 様々な疾患②:婦人科・産科	疾患			
15 まとめ (含国家試験対策)				
成績の評価方法と基準				
種別 割合 評価基準・その他備考				
筆記試験 25% 澤田先生担当範囲				
	20%林田先生担当範囲、55%その他の範囲			
小テスト				
	講義への参加態度で評価を行う。積極的な参加を望みます。			
その他				
自由記載				
書名 著者・編集者名 出版社	<u>+</u> 名			
なし	r-H			
自由記載				
参考文献				
書名 著者・編集者名 出版社	土名			